

令和2年国勢調査人口等基本集計における調査結果について

・国において、令和2年国勢調査人口等基本集計が令和3年11月30日（火）に公表されました。

1 確定値の概要（令和2年10月1日現在）

○鳥取県人口は553,407人で、前回（平成27年調査）と比べ、20,034人（3.5%）減少し、減少幅は、0.9ポイント（▲2.6%→▲3.5%）拡大し、減少数、減少率ともに調査開始以来最大となった。

○生産年齢人口（15～64歳）の割合は55.0%となり、調査開始以来最低となった。

2 速報値（令和3年6月25日公表）との差

- ・人口総数 ▲440人 （〔速報値〕553,847人 →〔確定値〕553,407人）
- ・総世帯数 +778世帯 （〔速報値〕218,964世帯 →〔確定値〕219,742世帯）

1 確定値の概要（令和2年10月1日現在）

（1）鳥取県の人口と世帯 一人口は、3.5%減少—

人口は、553,407人で前回（平成27年調査）と比べ、20,034人（3.5%）減少し、減少幅は0.9ポイント拡大し、減少数、減少率ともに調査開始以来最大となった。

また、総世帯数は219,742世帯で、2,848世帯（1.3%）増加した。

区分	確定値	対前回増減（H27～R2）	対前回増減（H22～H27）	
人口	総数	553,407人	▲20,034人（▲3.5%）	▲15,226人（▲2.6%）
	男	264,432人	▲9,273人（▲3.4%）	▲6,996人（▲2.5%）
	女	288,975人	▲10,761人（▲3.6%）	▲8,230人（▲2.7%）
総世帯数	219,742世帯	2,848世帯（1.3%）	4,930世帯（2.3%）	

※上記確定値を基にした令和3年11月1日現在の人口及び総世帯数

人口：548,193人 総世帯数：220,653世帯

（2）鳥取県の年齢3区分別人口の状況 一生産年齢人口割合は調査開始以来最低—

15歳未満人口は7.3%、15歳～64歳人口は8.1%減少し、65歳以上人口は4.7%増加した。

また、生産年齢人口割合は調査開始以来最低となった。

区分	人口【割合】	対前回増減（H27～R2）	対前回増減（H22～H27）
15歳未満	68,330人【12.5%】	▲5,355人（▲7.3%）	▲4,266人（▲5.5%）
15～64歳	300,002人【55.0%】	▲26,299人（▲8.1%）	▲25,797人（▲7.3%）
65歳以上	177,046人【32.5%】	7,954人（4.7%）	15,478人（10.1%）

注）年齢3区分別人口は年齢不詳（8,029人）を含まず、割合は年齢不詳を除いて算出。

2 速報値との差

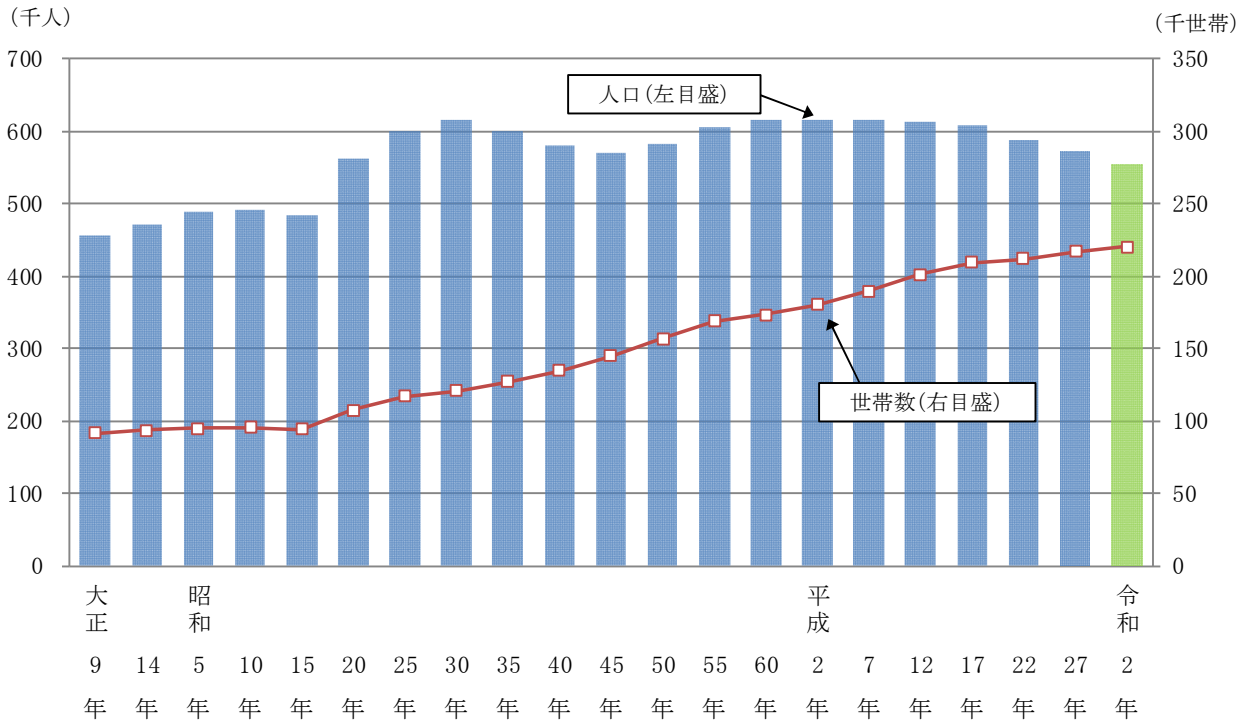
令和3年6月25日に公表した人口及び世帯の速報値との差は次のとおりです。

区分	確定値（A）	速報値（B）	差（A-B）
人口総数	553,407人	553,847人	▲440人
総世帯数	219,742世帯	218,964世帯	778世帯

【増減理由】

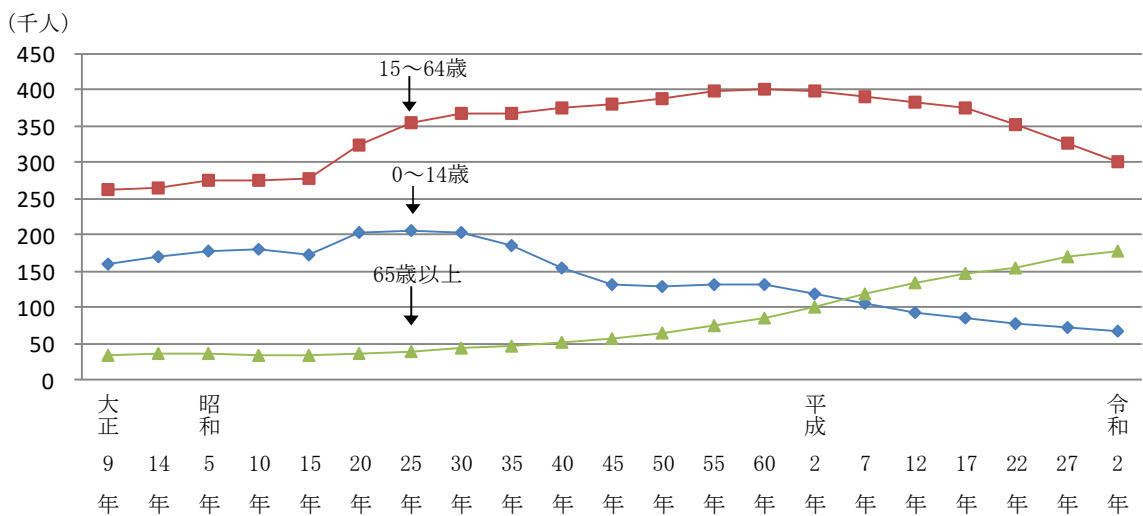
- ・人口減 一般世帯及び施設等世帯における高齢者の重複など。
- ・世帯数増 世帯の決め方の修正など。
（例：会社の独身寮、サービス付き高齢者向け住宅等は、建物一つで一世帯ではなく、入居者一人で一世帯）

図1 人口と世帯数の推移



- (注) 1 総世帯数は、昭和 60 年以降は「一般世帯及び施設等の世帯」、昭和 55 年以前は「普通世帯及び準世帯」の総数による。
 2 昭和 20 年は、人口調査結果による。

図2 年齢（3区分）別人口の推移（大正9年～令和2年）



- (注) 昭和 20 年は、人口調査結果による。（昭和 22 年臨時国勢調査の年齢別人口は不詳のため）